

3月1日～7日は、

子ども予防接種週間 です！

お子さまの入園、入学などに備えて、必要な予防接種を受けましょう。
特に、麻しん・風しん混合ワクチン(MRワクチン)の第2期は忘れずに！
来年度、小学校に入学するお子さんは3月までに接種を済ませましょう。

◆ 麻しん・風しんとは？

● 麻しん

麻しんは、麻しんウイルスによって引き起こされる感染症です。感染力が極めて強く、空気感染で容易に広まります。感染すると潜伏期（10～12日間）の後、38℃台の発熱や咳、鼻水といった風邪のような症状が現れます。2～3日、熱が続いた後、39℃以上の高熱と発しんが現れます。重症化すると肺炎や脳炎などを合併することがあります。

● 風しん

風しんは、風しんウイルスによって引き起こされる感染症です。主な症状は、発しん・発熱・リンパ節の腫れです。潜伏期間は2～3週間で、発しんの出現後5日くらいは感染力があると考えられています。

◆ 麻しん・風しんの予防接種を受けましょう！

定期接種対象者（1歳児、小学校入学前1年間の幼児）は、麻しん・風しん混合ワクチン（MRワクチン）の予防接種を受けましょう。

小学校入学前の1年間（第2期）のお子さんは、接種期間が残り1か月です。
かかりつけの医師や、市町村の予防接種担当課にご相談ください。

また、予防接種を2回受けていない方、麻しん・風しんにかかったことがない方、どちらも不明の方は、予防接種についてご検討ください。

群馬県のマスコット
「ぐんまちゃん」



◆ その他、四種混合ワクチンや日本脳炎ワクチンなど、未接種のものが ある場合は、かかりつけ医に相談してください。